

# ひまわり

桶川市青少年健全育成市民会議

第 3 4 号  
平成23年1月1日（年1回発行）  
発行 桶川市青少年健全育成市民会議  
編集 青少年健全育成市民会議  
広報発行委員会  
事務局 桶川市教育委員会生涯学習スポーツ課  
☎ 7 2 8 - 4 1 1 1  
✉ shogai@city.okegawa.lg.jp



「みなさん、こんにちは！」張りのある声、明るい笑顔、壇上の文さんはとても難病を抱えている人には見えません。「元気がないなあ、ちゃんと人の言葉に反応してよ！」いまにも立ち上がってこちらに歩いてきそうな勢いです。

スケッチブックに書かれた言葉を追いつながら、文さんは今までのことを淡々と語ります。子どもの頃から活発で、様々なスポーツをこなし、そのどれでも優秀な成績を収めたスポーツ万能選手でした。事故に遭う前は運動の先生になることを目指しながら、スポーツインストラクターのアルバイトをし、子どもからお年寄りまでたくさんの方の指導にあたっていました。そんな人が、体の自由を奪われました。どんな苦悩があったことでしょう。

**夢を追いかけて**  
「新たなチャレンジ」  
人間力大賞2010（日本青年会議所主催）準グランプリ受賞  
「おおぞら先生」 田中 文さん 講演

でも、文さんは苦労話を一言もしません。「私はいつか、寝たきりになってしまいかもしれない。だったら悩んでいる暇はない。今の自分を大切にしたい。一日一日を大切に生きたい。」そしてリハビリ中に見つけた夢、「沖縄本島一周」を実現させます。どうしたらそんな強い心になれるのでしょうか。その秘訣は、空を見ること。「悩んだ時に下を見ても石ころしかないよ。悩んだ時には空を見よう！必ず笑顔になれるから。」前を向いて、先の事を考えていこう。考えないと、何も一日が過ぎていくだけ、と、夢や目標を持って、努力していく事の大切さを語ってくれました。

そして、「一つの夢にゴールしても、そのゴールは次の夢の始まり。次の目標に向かって走っていこう。」どこまでもエネルギーです。沖縄本島一周をなしたとげた文さんは、その走行距離五百十キロと同じ数、五百十ヶ所で開催をするのが新たな目標となり、「おおぞら先生」として全国を飛び回っているそうです。空のようにおほかで明るい、元気のわいてくる講演会でした。（江）

青少年健全育成市民大会より

## 「家庭の日」ポスターコンクール 優秀賞作品



花火大会

日出谷小学校六年  
川口 香織



ほのぼの家族

桶川西中学校二年  
村田 莉子



愛

桶川中学校三年  
瓜本 絵美



家族と花火

日出谷小学校六年

中西 佳穂

## 第二十三回

# 桶川市青少年健全育成市民大会



平成二十二年十一月二十八日（日）、桶川東公民館大ホールにおいて、「第二十三回桶川市青少年健全育成市民大会」が開催されました。

開会行事に続き、人間力大賞二〇一〇（日本青年会議所主催）準グランプリ受賞の田中文明さんによる講演がありました。

その後、青少年の健全育成の為に活動が続けて来られた方々へ「青少年育成成功労賞」の表彰が行われ、続けて子ども達が夏休み中に取り組んだ「私たちの主張」作文コンクールと「家庭の日」ポスターコンクール入賞者の表彰、作品コンクール優秀作品の朗読が行われました。ポスターコンクール入賞者の作品では、子ども達の表現力と工夫を凝らした作品におどろかされ、作文コンクールの朗読の中では、必ずかかわっていくであろう福祉の問題についてや、子どもならではの考え方や思いやりがあり、実際に経験し学んだ事が思い思いに綴られていて、大変感動しました。

（清）

## 青少年育成成功労賞表彰

桶川市子ども会育成連絡協議会

秋山 節子

桶川中学校PTA 江森まゆみ

日出谷スターズスポーツ少年団

及川 佳雄

桶川ヤングアローズスポーツ少年団

柏 直樹

桶川市体育指導委員連絡協議会

加藤紀恵子

桶川西中学校PTA 金子由紀子

熊井 道明

桶川市人権擁護委員会

高橋 諭

桶川サッカースポーツ少年団

高橋 芳男

鴻巣地区保護司会桶川支部

寺尾 洋二

桶川ヤンキーススポーツ少年団

豊田美登里

（社）ガールスカウト日本連盟埼玉県第47団

桶川地区更生保護女性会

渡部枝美子

桶川イーグルススポーツ少年団

渡辺 幸広

## 「家庭の日」ポスター コンクール入賞者

### 優良賞

「家族もバレーボールもだいすき！」

加納小学校五年 田頭 舞

「家族で海水浴」

桶川西小学校六年 岡野 有紗

「仲良くご飯」

桶川東中学校一年 内八重 香

「みんな仲よし!!」

桶川東中学校一年 小畑 未歩

「家族団らん」

桶川東中学校一年 小林 香穂

「海に浮かぶ家族写真」

桶川東中学校二年 加藤 瀬奈



## 「少年の主張」作文 コンクール入賞者

### 優秀賞

「私の主張「福祉」」

加納小学校五年 住吉 舞羽

「命を大切にすることについて」

朝日小学校六年 鈴木 想生

「戦争被害と加害」

加納中学校一年 内田恵理菜

「ソフトテニスをしてきて得たもの」

加納中学校二年 笠井 英実

### 優良賞

「地いきの課題」

桶川小学校四年 原 莉央

「これからずっと続く未来のために」

桶川東小学校四年 立石 将也

「今がんばっていること」

桶川小学校五年 鳥羽 亮佑



### 「私の夢」

桶川西中学校二年 今田あゆみ

「カンボジアの子供達と交流をして」

桶川西中学校三年 松本 奈菜

# 桶川市青少年健全育成市民会議年間事業

## 平成二十二年 桶川市青少年健全育成市民会議総会

五月十五日(土)、桶川東公民館大ホールにおいて、今年度の総会が行われました。

構成団体代表者の出席のもと、全ての議案が承認されました。その後、子育てと人権教育研究室室長、関根トミ子さんを講師にお迎えし、『子どもの豊かな心も向上心も自己肯定感から』という演題で、子育てについて有意義な講演をしていただきました。



### おげがわ

### 春のふれあいフェスタ



五月九日(日)  
五月晴れの中、  
駅西口公園にて  
桶川の新たなま  
つりがスタート  
しました。

こどもとみど  
りのまつりとふ  
れあいフェスタ(ふくしまつり)が一つ  
になって『おげがわ春のふれあいフェス  
タ』とみどりとみんながふれあう  
日』となりました。

当日は中学生をはじめとする多くのボランティアに支えられ、すばらしい会場と美しいパンフレット、さらにマロニエ通りが歩行者天国として利用でき、一万人以上が参加したこの上ないフェスタとなりました。

この二つのまつりは、当初から手掛け

育てあげてきた方々の『想い』が込められた長い歴史があります。その想いを忘れず、『みどり豊かな街の中で、様々な方と出会いふれあい共に生きる』ことを目指し、さらに進歩していこうと思います。



## 非行防止キャンペーン

7月2日(金)。雨の中、夕方の2時間ほど桶川駅周辺で、岩崎市長にも御協力いただきながら、多くの関係者がリーフレットなどを配布しました。

(河)



\*\*\*\*\*

11月3日(祝)第35回桶川市民まつりにおいて、非行防止キャンペーンが歩行者天国でにぎわう中山道で行われました。雲ひとつない秋晴れのもと、巡回指導員をはじめ、市民会議構成団体関係者が午前の部、午後の部と2回、



風船やリーフレットを手渡しながら青少年の非行防止をたくさんの方々に訴えました。(加)

## 親子ふれあいウォーク

## 2010in加納

十月九日(土)八時三十分。一七〇名を越える参加者が、教育委員会前に集まりました。出発前から雨が降り出し、用意してきた合羽や傘を装備し明星院に向け歩き始めました。地図を片手に進みます

が続けますが、雨が強くなり靴もビショビショ。寒さが歩きをさらに遅くします。道端に咲く秋の草花、柿やかきんも見つけましたが、とにかく寒く、ゴール出来た喜びはとてとても大きなものでした。年明けは、川田谷で行なわれます。土手から見ると富士山も素晴らしいので、ぜひ御参加ください。

(大)

が、道を間違えて逆戻りもしました。車道を渡る時は今年も加納小PTAの方々のサポートにより、安心して歩けました。明星院では、本堂に彫られている動物は何?と、大力ヤの幹の太さは?などのクイズが出され、説明板や本堂をじっくり見て答えをチェックしました。そして、記念写真を撮り、タイムトライアルを開始。加納小を目指し歩



## こどものケータイ事情 ～知っていますか？ ケータイ・ネットのこと～

楽しいようで  
危険もいっぱい



学校裏サイト・チェーンメール

いやがらせ、いじめの道具に

プロフィール（自己紹介サイト）

個人情報の流出で  
犯罪に巻き込まれることも

無料ゲームサイト

これから楽しくなる先は有料！  
ただより怖いものはない。

掲示板・交流サイト

進んでいくうちに、知らない  
間に出会い系サイトへ

知らないところで掲示板が作成され、  
わけつな表現などの情報を掲載  
されてしまう

### あなたは、子どもにケータイを持たせて大丈夫ですか？ ～持たせない選択・持たせる覚悟～

ケータイは  
もたせない

通話とショート  
メール機能だけに  
設定する

子どものケータイに  
フィルタリングを  
設定する

フィルタリングなし  
のケータイを  
持たせる

小

危険性

大

子どもにケータイを持たせるには、使用する利点だけでなく、危険な道具になりうるということを大人が説明できる知識を持ち、その責任をもつ覚悟が必要です。

### 編集後記

いつも明るく、なごやかな雰囲気の中で、青少年の健全な育成のためにという願いを込めて私たち編集委員は、ページの割り振り・記事や写真の選定・見出し・原稿の校正等、話し合いを進めてきました。

た、元気が出たと思っていただけのような内容にしたいと、それぞれの考えを出し合い意見を交換しました。

今回、表紙には青少年健全育成市民大会の講演会の内容を掲載しました。表題にあるように、「夢を追いかけて、新たなチャレンジャー」という精神を、これからの時代に必要になっていく青少年が受け継ぎ、自分に負けないで前向きに生きていけるよう育ってほしいと思います。

（鈴）

## 平成22年10月1日から 埼玉県青少年健全育成条例が 改正されました。

青少年が携帯電話でインターネットを利用する場合には、**正当な理由がない限り**フィルタリングサービスを外すことができません。

やむを得ず外す場合には、保護者が責任を持って携帯電話事業者に申し出なければなりません！

絶対

子どものケータイにはフィルタリングが必要です!!

